

◆ 主 題 名
(生徒に提示するもの)

ありがとうの先にあるもの

内容項目	見出し	教材名
B - 6	思いやり, 感謝	塩むすび
価値項目		
① 思いやりの心をもって人と接する。 ② 思いやりと感謝はループし続けていることに気づかせ、これからの人生をよりよくしていきたいという気持ちを高める。		
本時のねらい		
思いやりと感謝はループし続けていることに気づかせ、これからの人生をよりよくしていきたいという気持ちを高める。		
主題発問に向かうための導入・場面発問		
導入	発問	ご自由をお願いします・・・
	補助発問	
場面①	発問	この塩むすびにはどんな思いが込められているのだろう
	補助発問	
場面②	発問	避難している人たちは、どんな思いでこのおむすびを食べたのだろう
	補助発問	(①の思いって伝わったんだろうか)
場面③	発問	残菜がほとんどなくなった様子を見ておむすびを作った人たちはどう感じただろう
	補助発問	

L
i
n
k

◆ 主 題 発 問

思いやりと感謝の間にはどんな関係があるのだろう

◆ 学 び 合 い 活 動

場面発問①

場面発問②

場面発問③

主題発問

個 ⇨ (ペア ・ グループ ・ フリー) ⇨ 個

留
意
点
等

思いやり⇨感謝（ありがとう）⇨思いやりに応える行動

↑これがループしている！！

ふだん、ありがとうの気持ちを伝えていますか？照れくさくて、めんどくさくて、どうでもよくなって、当たり前すぎて…ありがとうと伝えることができていない時がありませんか？思いやりと感謝のループの中で私たちは今があります。感謝の気持ちは行動にしないと伝わらない、行動で相手の思いやりに応えていきたい、そんなあなたたちになってほしい。